

## 第VI章 計画の実現に向けて

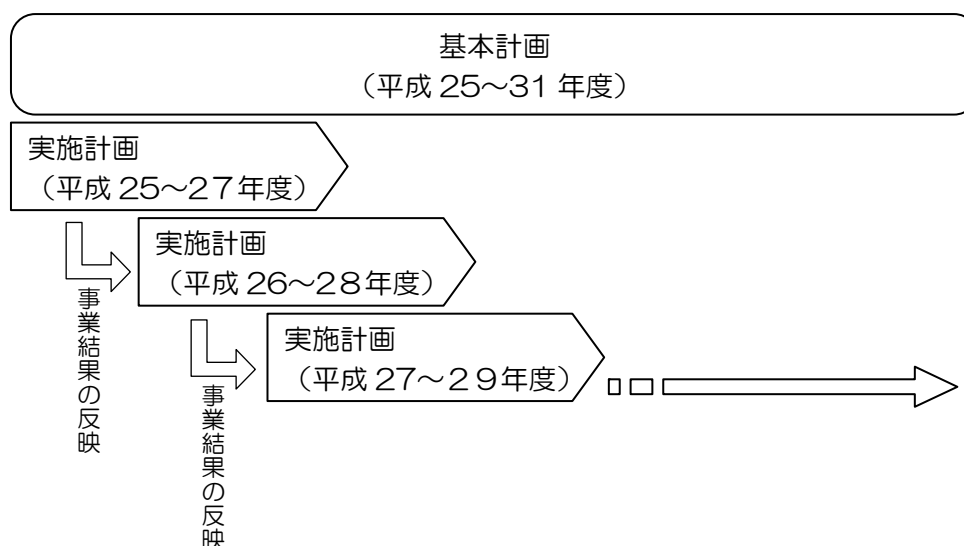
### 1 実施計画の策定

IV章で示した活性化施策の個別内容のほか、施策相互の関係を十分考慮し実施計画の作成を行います。

実施計画は、新発田市まちづくり総合計画において進捗管理を行い、計画期間を3年とし、施策進捗の内容に応じて毎年見直しを行うものとしします。

年度毎の実施計画の作成にあたっては、前年度事業の結果を踏まえ、適宜見直していきます。

実施計画に基づき、必要な体制及び財源の確保に努め、施策の着実な実施へとつなげていきます。



■図 6-1 基本計画と実施計画との計画期間の関係

### 2 計画の進行管理

#### (1) 計画の進行管理

##### 1) 各活性化施策の実施

実施計画に基づき、各活性化施策を実施していくものとします。

実施にあたっては、V章の各施策を踏まえ、実行性のある実施体制の構築を図ります。

その中で、施策1「人にやさしく賑わいのあるまちづくり」及び施策2「多様な世代が共生するまちづくり」については、中心市街地活性化の中核的な施策として積極的な展開を図ります。

2) 施策全体の整合・調整

活性化施策は各々独立ではなく、相互に連携して実施されることとなります。

そのため、当面は、新発田市が中心となって進行管理を行い、実施計画に反映していくものとします。

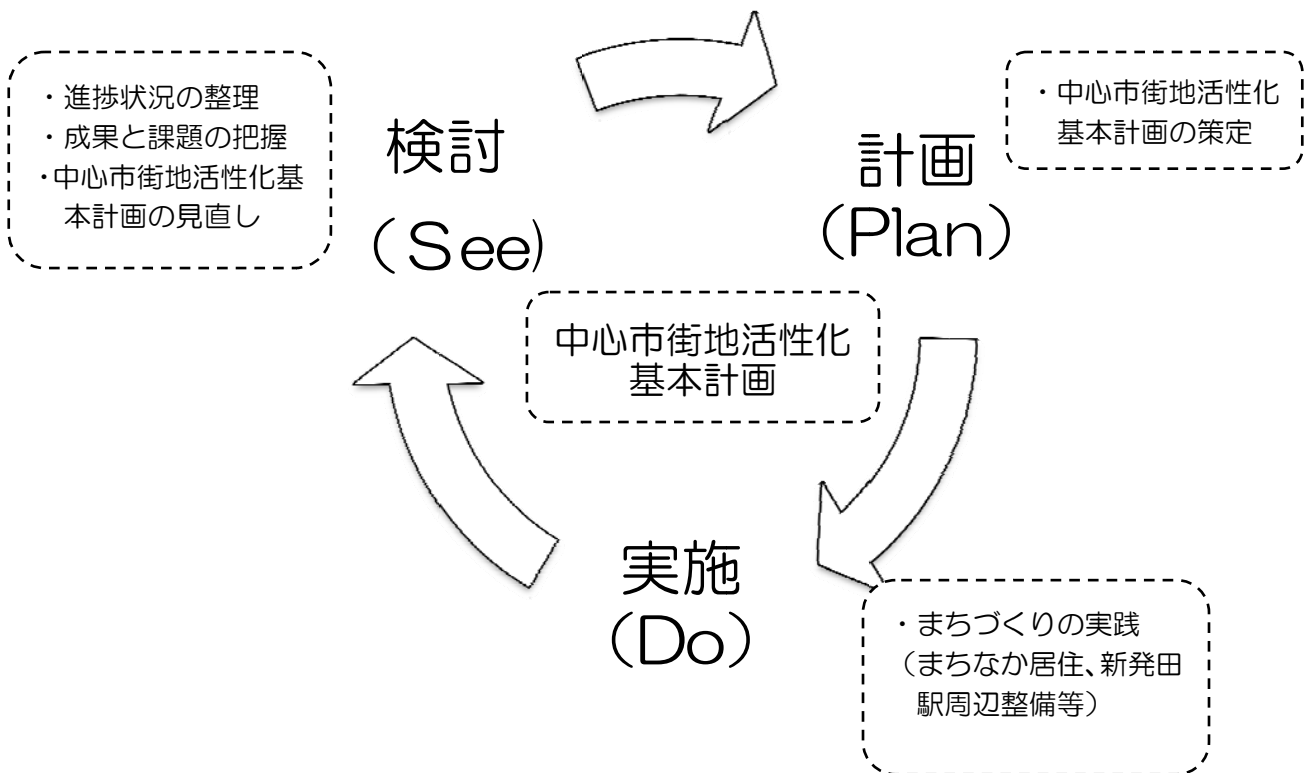
(2) 計画の点検見直し

1) 計画の点検作業の実施

V章に示した活性化施策の展開を通じて、中心市街地が将来ビジョンや基本方針にあるまちなかへと実際に近付いているのかどうか活性化の方向を確認し、必要に応じて実施する施策や基本方針等の軌道修正を図ることが重要です。

そのため、施策の進捗状況をはじめ、中心市街地の状況などについて調査を行い、次ページに示す指標及び目標の達成状況を把握するなど、計画の点検作業を行うものとします。

計画(Plan)を実行に移し(Do)、その結果・成果を検討・改善(See)、次の計画(Plan)へとつなげていく、計画実現・推進の進行管理の仕組みづくりが考えられます。



■ 図 6-2 PDS(計画－実行－検討)サイクルの仕組み

## 2) 計画の達成状況を把握するための指標・目標の設定

点検作業を行うにあたり、基本方針に示すまちなかの状況を的確に把握できる指標および活性化達成の目安となる目標値を次のとおり設定します。

目 標	目標指標	現 状 (H24)	目 標 (H31)	目標設定の根拠
市民が、快適に暮らせるまちづくり	居住者数※	10,684 人	10,500 人	居住人口の自然減に、まちなか居住推進施策による効果を加え、転入者等の増加を見込み設定
市民が、楽しみ、買い物ができるまちづくり	歩行者・自転車 通行量 (6か所)	平日：3,163 人 休日：1,460 人	平日：4,900 人 休日：3,300 人	各拠点施設の整備により、来街者の増加を見込み設定
来街者が、楽しめる、歴史・文化・景観を活かしたまちづくり	主要観光入込客数 (新発田城)	45,400 人	56,000 人	過去5年間での最多入込数に、各拠点施設の整備・回遊性の向上による来街者の増加を見込み設定
	主要観光入込客数 (たまり駅)	32,000 人	38,000 人	
事業者が、営みやすいまちづくり	空き店舗率	28%	20%	近年の出店・閉店状況にまちなかの魅力向上の効果を踏まえ設定

※対象地域は、本計画に定める中心市街地内において、平成2年から平成22年までに人口が20%以上減少している地域(国勢調査人口)【本町1・2丁目、諏訪町1～3丁目、中央町1～4丁目、大栄町1～3・7丁目、大手町1～6丁目、城北町1丁目、西園町1丁目、御幸町1～3丁目、住吉町1丁目】

## 3) 計画の見直しについて

計画内容については、現時点では具体的な事業内容が未確定の事業もあり、社会経済情勢等の変化に伴う計画への影響も考えられるため、計画の達成状況を把握する中で、適宜、事業内容等の見直し・修正等を行いながら推進していくこととします。

## 3 まちづくりを担う多様な担い手の参画と協働

市民はもとより、中心市街地の活性化に取り組む多様な担い手の参画と協働を進めます。とりわけ商工業の発展を担う商工会議所と十分連携を図ることはもちろんのこと、観光、歴史、郷土づくりや土地建物など、各種関係団体やNPOの参画と協働、そして大学・短大と地域のつながりを強化し、産学官連携による取り組みを重視するとともに、まちづくり会社等の設立・運営の検討を進めます。

4 本計画で取り組む事業一覧

取り組み施策	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度 以降	備考
施策1 人にやさしく賑わいのあるまちづくり									
【賑わいの拠点づくり】(ハード事業)									
(1)新庁舎建設事業	●	●	●						
(2)新発田駅前複合施設整備事業	●	●	●						
(3)新発田駅周辺整備事業	●	●	●						
(4)県立新発田病院跡地活用事業	●	●	●	●	●	●	●	●	
(5)現庁舎跡地周辺活用				●	●	●	●		
【快適に歩けるみちづくり】(ハード事業)									
(6)中央町緑町線				●	●	●	●		
(7)西園町小舟町線								●	
(8)本町中田町線								●	
(9)歩車道の整備	●	●	●						
(10)歩道のバリアフリー化	●	●	●	●	●	●	●	●	
(11)新発田川護岸改修事業	●	●	●	●	●	●	●	●	危険箇所発生時改修を行う
施策2 多様な世代が共生するまちづくり									
【多世代が共生するまちづくり】(ハード事業)									
(12)いきいき館機能の移転・再整備				●	●	●	●		
(13)屋内型子育て施設	●	●	●						
(14)生鮮市場跡地活用	●	●	●						
(15)高齢者住宅等の建設				●	●	●	●		
【まちなか居住の推進】(ソフト事業)									
(16)住宅取得補助金	●	●	●	●	●				

取り組み施策	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度以降	備考
(17) 中心市街地空家情報提供	●	●	●	●	●				
(18) 住宅リフォーム支援事業	●	●	●						
(19) 家賃補助＋他世帯支援制度								●	
(20) 民間住宅の活用	●	●	●						
(21) 新築・増築・改築の支援				●	●	●	●		
(22) 学生居住への支援	●	●	●						
(23) 事業者助成	●	●	●	●	●	●	●	●	
施策3 市民が活躍するまちづくり									
【まちづくりを担う人育て】(ソフト事業)									
(24) 若者サポートステーション	●	●	●	●	●	●	●	●	
(25) 大学等との連携	●	●	●	●	●	●	●	●	
(26) 就労支援	●	●	●	●	●	●	●	●	
施策4 毎日訪れたいくなるまちづくり									
【日常を豊かにする空間づくり】(ハード事業)									
(27) 食のイベント施設整備事業	●	●	●						
(2) 新発田駅前複合施設整備事業(再掲)	●	●	●						
【賑わいの創造】(ソフト事業)									
(28) 中心商店街でのイベント	●	●	●	●	●	●	●	●	
(29) 空き店舗出店促進事業	●	●	●	●	●	●	●	●	
(30) 魅力ある店舗づくり	●	●	●	●	●	●	●	●	
(31) 共同宅配・買物代行事業	●	●	●	●	●	●	●	●	
(32) 城下町新発田まつり参画事業	●	●	●	●	●	●	●	●	

取り組み施策	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度以降	備考
施策5 回遊しやすいまちづくり									
【賑わいの拠点づくり】(ハード事業)									
(3)新発田駅周辺整備事業(再掲)	●	●	●						
【公共交通の充実】(ソフト事業)									
(33)おもいやり駐車場の普及促進	●	●	●	●	●	●	●	●	
(34)コミュニティバス運行事業	●	●	●	●	●	●	●	●	
(35)公共交通利便性促進事業	●	●	●	●	●	●	●	●	
(36)廃止路線代替バス等運行支援事業	●	●	●	●	●	●	●	●	
(37)市街地駐車場の機能強化事業	●	●	●	●	●	●	●		
施策6 おもてなしの拠点づくり									
【新発田らしさを感じる空間づくり】(ハード事業)									
(1)新庁舎建設事業(再掲)	●	●	●						
(2)新発田駅前複合施設整備事業(再掲)	●	●	●						
(4)県立新発田病院跡地活用事業(再掲)	●	●	●	●	●	●	●	●	
(38)新発田城整備事業	●	●	●	●	●	●	●	●	
(39)観光案内所設置事業	●	●	●						
施策7 歩いて楽しいみちづくり									
【歴史・文化・景観資源を活かしたまちなみ形成】(ハード事業)									
(40)新発田川橋梁整備事業(水のみち整備事業)	●	●	●	●	●	●	●	●	
(41)街なみ環境整備事業	●	●	●						
(42)西公園再整備								●	
(43)昔の小路景観整備				●	●	●	●		

取り組み施策	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度以降	
【新発田らしい歴史・文化・景観資源の活用】（ソフト事業）									
(44) まち歩きイベント	●	●	●	●	●	●	●	●	
(45) 建築物の景観形成	●	●	●	●	●	●	●	●	
(40) 新発田川橋梁整備事業（水のみち整備事業）（再掲）	●	●	●	●	●	●	●	●	
施策8 個性的な商店街振興による活気あるまちづくり									
【快適な買い物空間づくり】（ハード事業）									
(2) 新発田駅前複合施設整備事業（再掲）	●	●	●						
(46) 販売所整備	●	●	●						
【商工業の振興】（ソフト事業）									
(23) 事業者助成（再掲）	●	●	●	●	●	●	●	●	
(29) 空き店舗出店促進事業（再掲）	●	●	●	●	●	●	●	●	
(30) 魅力ある店舗づくり（再掲）	●	●	●	●	●	●	●	●	
(37) 市街地駐車場の機能強化事業（再掲）	●	●	●	●	●	●	●		
(47) 新発田ブランド認証制度	●	●	●	●	●	●	●	●	
(48) 既存建造物の活用検討	●	●	●	●	●	●	●	●	